

## 米兵によるひき逃げ事件に対する抗議決議

2013年11月30日朝、豊見城市内県道11号線で、那覇市の男性の運転する軽自動車に、米兵の運転する普通乗用車が対向車線にはみ出し衝突した。運転手に重傷を負わせたにもかかわらず、自らの車も放置し現場から逃走した。

その後、米軍キャンプシュワブの海兵隊2等軍曹を拘束していると米軍の憲兵隊から豊見城署に連絡があるとされている。豊見城署はその身柄引き渡しを求めているが回答はないと報道されている。

本市議会は、これまで、多くの米兵絡みの事件・事故などが発生するたびに何度も米軍の綱紀粛正を求めてきたが、未だ改善がみられず強い憤りを覚える。

よって、本市議会は、市民の生命・財産・人権を守る立場から、更に今回の事件に対し厳重に抗議すると共に下記事項の速やかな実現を要求する。

### 記

1. ひき逃げ容疑者の日本側への早期身柄引き渡しをすること。
2. 被害者への謝罪と完全補償を行うこと。
3. 軍人軍属への綱紀粛正及び教育の徹底と実効性のある再発防止策を期すこと。
4. 日米地位協定の抜本的改定を行うこと。

以上、決議する。

2013年12月9日

沖縄県豊見城市議会